

例会活動の記録(1991.9-1992.11)

回	とき	ところ	例会内容
63	91.9.14	駒沢大学	新時期文学の十年⑤ 83年概括報告 江上 李杭育「沙竈遺風」/張承志「春天」 栗山
64	10.12	駒沢大学	新時期文学の十年⑥ 84年概括報告 加藤 馮容「007337」「心絞痛」 福地
65	11.16	駒沢大学	新時期文学の十年⑦ 85年概括報告 布施 韓少功「帰去来」/張承志「三岔戈壁」 江上
66	12.14	目白厚生 会館	新時期文学の十年⑧ 86年概括報告 阪本 汪曾祺「橋辺小説三篇」/矯建「古樹」 西野
67	92.1.25	駒沢大学	新時期文学の十年⑨ 87年概括報告 杉野 趙勝利「角度」/李芳苓「喜喪」 林
68	2.29	駒沢大学	新時期文学の十年⑩ 88年概括報告 宮入 謝冰心「遠来的和尚」/張抗抗「流行 病」 平石
69	3.28	駒沢大学	新時期文学の十年⑪ 89年(6.4まで)概 括報告 鷺巢 何士光「日子」/余華「血鮮梅花」 小塩
70	5.9	駒沢大学	年度研究計画について 王蒙「堅硬的稀粥」 久米井 残雪「帰途」/李曉「天橋」 鷺巢/宮入 莫言「懷抱鮮花的女人」 西野
71	6.3	駒沢大学	年度研究報告および研究分担について 史鉄生「毒薬」 栗山
72	7.25	駒沢大学	李昕「望尽天涯路」 加藤
73	9.26	駒沢大学	女性文学——一つの視点 江上 王安憶「兄弟們」 平石
74	10.17	駒沢大学	新時期文学の開始から反思への発展の 軌跡 釜屋 茹志鵲「三榜之前」 小塩
75	11.14	駒沢大学	新時期の文学理論研究領域における 劉再復の位置 宇野木